

総合英語 B

科目責任者 廣 田 美 玲

学年・学期 1 学年・1, 2 学期

I. 前 文

TOEFLで使用する英語の文章は、英語の論理的な展開、考え方に基づいて構成されている。つまり、TOEFLを学習することはより広い意味で考えると、英語文化圏における英文の論理的な展開、思考方法などを学習することと考えてもよいであろう。

II. 担当教員

講 師 廣 田 美 玲 語学・人文教育部門（英語）

助 教 柿 谷 丈 語学・人文教育部門（英語）

III. 一般学習目標

本講座では、書き言葉の表現と文法、読解、リスニング等、日本語で学んだ方が効果的である学習項目を総合的に学習する。

IV. 学修の到達目標

- 1) 英語の標準的な書き言葉の表現や文法の知識を増大させる。
- 2) アカデミックな場で使用される文章を正確に読めるようにする。
- 3) 英語の聴解力を向上させる。

V. 授業計画及び方法 * () 内はアクティブラーニングの番号と種類

- (1: 反転授業の要素を含む授業 (知識習得の要素を教室外で済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態。)
2: ディスカッション, デイバート 3: グループワーク 4: 実習, フィールドワーク 5: プレゼンテーション
6: その他 空欄: 該当なし)

廣田担当クラス

回数	月	日	曜日	時限	講 義 テ ー マ	担当者	アクティブ ラーニング
1	4	30	木	2	Introduction	廣 田 美 玲	1, 2
2	5	7	木	2	Unit 1 A Roman Basilica in Ancient London		1, 2
3		14	木	2	Unit 2 Children's Garden in the Chelsea Flower Show		1, 2
4		21	木	2	Unit 3 StreetVet for Happy Pets		1, 2
5		28	木	2	Unit 4 Murals Bring Vitality to the Town		1, 2
6	6	4	木	2	Unit 5 Coping with the Changing Weather		1, 2
7	7	9	木	2	Unit 6 It's A-Level Results Day!		1, 2
8		16	木	2	Unit 7 A Bleak Report on the Health Service		1, 2
9	8	20	木	2	Unit 8 A Farm for Women and Girls		1, 2

回数	月	日	曜日	時限	講 義 テ ー マ	担当者	アクティブ ラーニング
10	8	27	木	2	Unit 9 An Apprenticeship in Stained Glass	廣 田 美 玲	1, 2
11	9	3	木	2	Unit 10 Pollution from Roads into Rivers		1, 2
12		10	木	2	Unit 11 Artificial Intelligence Can Improve Our Health		1, 2

柿谷担当クラス

回数	月	日	曜日	時限	講 義 テ ー マ	担当者	アクティブ ラーニング
1	4	30	木	2	Introduction	柿 谷 丈	1, 2
2	5	7	木	2	Unit 1: The Future of the Meat Market		1, 2
3		14	木	2	Unit 2: The Road to a Carbon-Free World		1, 2
4		21	木	2	Unit 3: The Meaning of a Healthy Lifestyle		1, 2
5		28	木	2	Unit 4: Keys to a Successful Job Interview		1, 2
6	6	4	木	2	Unit 5: The Healing Power of Animals		1, 2
7	7	9	木	2	Unit 6: Measures to Help Job Seekers		1, 2
8		16	木	2	Unit 7: Uncovering the Secrets of Water		1, 2
9	8	20	木	2	Unit 8: The Strategy to Prevent Obesity		1, 2
10		27	木	2	Unit 9: Heated Debate on VAR		1, 2
11	9	3	木	2	Unit 10: Lively Learning about Food Waste		1, 2
12		10	木	2	Presentation/Wrap-up		1, 2, 5

VI. 評価基準（成績評価の方法・基準）

定期試験，および出席状況・授業態度をもとに決める。

定期試験（55%），ミニテスト（20%），課題など（10%），学年末に実施される TOEFL スコア（15%）

（廣田担当クラス）

定期試験（55%），ミニテスト（20%），課題など（10%），学年末に実施される TOEFL スコア（15%）

（柿谷担当クラス）

VII. 教科書・参考図書・AV資料

各担当教員に確認すること。

Timothy Knowles et al. British News Update 8. 金星堂，2026年（廣田担当クラス）

Osamu Takeuchi et al. Integrity Intermediate. 金星堂（柿谷担当クラス）

VIII. 質問への対応方法

基本的には随時受け付ける。

IX. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

*◎：最も重点を置く DP ○：重点を置く DP

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）	
医師としてのプロフェッショナリズム 幅広い教養、利他の精神、医師に求められる品格を身につけ、豊かな人間性を育み、他の医療者と協調して、多様な価値観を尊重する全人的な医療を実践できる	◎
能動的学修能力 医学知識・技能を主体的に学び、情報・科学技術を活用して、生涯にわたって自ら問題を発見し、解決することができる	○
地域医療の理解 地域社会における医療の役割と、その中核を担う意味を理解できる	
国際性 国際社会における医学・医療の動向や課題を理解し、課題解決に向けて行動することができる	○
リサーチマインド 研究活動における積極的な創造・発信に挑み、医学・医療の進歩に貢献することができる	○

X. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

提出されたワークシートを評価したうえ、返却します。

XI. 求められる事前学習、事後学習およびそれに必要な時間

（廣田担当クラス）

事前学習（30分）：該当ユニットの Setting the Scene を読み、ニュースの概要を把握したうえで Building Language を解く。次に実際に DVD を視聴し、Understanding Check および Filling the Gaps を解き、授業当日の小テストに備える。

事後学習（30分）：授業内容を振り返り、配布資料やノートを用いて重要事項を整理する。また、学習したユニットの Summary を作成し、内容理解を深める。

（柿谷担当クラス）

事前学習（30分）：該当ユニットの動画を視聴し、「1st viewing」および「Vocabulary」を解く。また、授業当日の小テストに備えて語彙の学習をする。

事後学習（30分）：授業内容を振り返り、配布資料やノートを用いて重要事項を整理する。また、動画を再度視聴し、内容の復習とリスニング力向上に努める。

XII. コアカリ記号・番号

シラバス別冊に記載。